

(様式4)

令和7年11月18日

令和7年度 第2回 大阪市立長吉南小学校 学校協議会 実施報告書

校 名 大阪市立長吉南小学校
校長名 吉村 幸子

日 時	令和7年11月10日（月）18時30分～19時45分（1時間15分）	
場 所	大阪市立長吉南小学校 第2会議室	
出席者	委員など	東川 孝央（会長） 田中 浩（委員） 藤井 伸祥（委員） 井上 秀忠（委員） 上田 栄利子（委員） 久保 昌代（委員） 濱田 恵里子（委員） 渡邊 祐介（委員） 林田 加奈子（委員） 阪本 晴美（委員）
	校 園	吉村 幸子（校長） 佐藤 佳宏（教頭） 河野 悦子（教務主任）
	区役所	
議 題	(1) 令和7年度「運営に関する計画」中間評価について (2) 令和7年度「全国学力学習状況調査」の結果について (3) 令和7年度「前期学校アンケート」の結果について (4) 長吉南小学校の生活（学校のきまり）について	
協 議 要 旨	協議の結果	
	(1)	○ 令和7年度「運営に関する計画」中間評価について、以下を説明。 ①進捗状況 ②後期への改善点
	(2)	○ 令和7年度「全国学力・学習状況調査」「学校アンケート」の結果について説明。
		○最重要目標【安全・安心な教育の推進】のアンケート項目と指標のアンケート項目の内容が同じなのに、設定している目標数値が違う。どういう見方をすればよいのか ⇒最重要目標については、大阪市学力経年調査（12月）として3～6年生を対象にアンケートを実施している。指標については、学校アンケート（6・12月）として1～6年生を対象にアンケートを実施している。年2回学校アンケート結果をふり返ることで、細やかに子どもたちの実態を把握できると考えている。
		○学校アンケート「いじめはどんな理由があってもいけない」の項目で、「どちらかといえばそう思う」と回答している保護者や子どもがいることに驚いた。 ⇒保護者（大人）のいじめの定義があいまいになっているのではないか。「やられたことにはやり返す」という意味で回答されている可能性も考えられる。
		○女子はスカートでないといけないのか。 ⇒女子でもズボンやエンジェルパンツ等を導入できるように、今後は考える必

		<p>要があると思っている。</p> <p>○学校アンケート「学校が楽しい」「自分にはよいところがある」の項目の結果がよい。指導者と子どもとの信頼関係が構築されている結果だと思う。</p> <p>⇒教職員が子どもに寄り添い大変よくがんばっている。</p> <p>特に教員は注意や言葉かけ、家庭との連携など子ども達との人間関係を大切に進めており、絆は深いと捉えている。引き続き、子どもたちが安心して学校生活を送れるように努めていく。</p> <p>○夏の時期は暑くて外で遊べない状況の中、室内でできる遊びも工夫されている。その活動から、子ども同士の今まで見られなかった一面も見つけられることができると思う。</p> <p>⇒子どもたち同士でよりよく育つには、認め合い高め合う仲間づくりが重要である。本校の子どもたちは素直でまっすぐな子どもが多い。子どもたちが優しく豊かに育っているのも地域の方々の関りもベースになっていると考えている。日々地域の方々に感謝している。今後も子どもたちの成長のためにご意見などよろしく願いたい。</p>
協議資料	<p>○ 協議の結果、全員より中間評価についての承諾を得た。</p> <p>令和7年度「運営に関する計画」中間評価 令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果 令和7年度「前期学校アンケート」の結果 芸術鑑賞会「バリ舞踊」のご案内 長谷川義史さん講演会のご案内 「長吉南小学校の生活」</p>	
備考	<p>傍聴者[0]名</p> <hr/>	